

stories

広報 かわねほんちょう

実りの秋 茶草収穫



世界農業遺産

静岡の茶草場農法

11

2013No.97



川根本町は2年ぶり14回目の産地賞獲得、産地の力を証明

HighLight

今月の注目

1

全国茶品評会で相藤令治さんが一等2席に輝きました

8月30日、全国茶品評会の審査結果が発表され、普通煎茶4^号で相藤令治さん(藤川=64歳)が一等2席に輝き農林水産省生産局長賞の受賞が決まりました。上位3点の成績が優秀な市町村に贈られる産地賞には2年ぶり14回目の栄冠に輝きました。凍害等の苦難を乗り越え、チーム川根本町一丸となり取り組んだ結果です。

相藤令治のお茶づくり

お茶という生き物を収穫まで育てるに当たり、日々茶園をのぞき、模索しながら愛情を注いでいます。毎年違う条件をクリアするためには予測が大切です。予測とは長年培われた感覚。言葉に言い表すことが難しいですが、直感みたいなものだと感じています。自分が納得できるお茶づくりを果せたか、気象条件に合わせ適切な対策を施してきたか、品評会の結果だけでなく自分が思い描く最善・最高の状態に仕上げることでできるかどうか重要であり、私のこだわりです。

厳しい気象条件を克服

今年一番の苦労は何と言っても厳しい気象条件に尽きます。4月6・7日の強風と雨により芽が傷みまじり、そして12・13日の凍害。これまでにならぬほどの凍害を経験しました。全国茶品評会の出品茶摘採は25日でしたが、明け方まで大雨が降り続き、摘採準備に大変苦労しました。

相藤令治の信念

「想いを变えず貫くこと」。「的確な予測に基づき、さまざまな条件を当てはめて最良の結果を導き出せるよう努力すること」。その上で自分が納得するお茶づくりを目指したいと考えます。

お茶づくりは一生の仕事

14回目の産地賞獲得に貢献することができ、うれしく思います。産地賞は行政・J・A・地域の皆さん・お茶摘みさんなど全関係者が一丸となりチーム川根本町となって取り組んだ証。産地の力を内外に証明することができました。

自身は一等1席に届きませんでした。これが神様が「まだまだ努力が足りない、もっと頑張れ」と言っていることと受け止めています。お茶づくりは一生の仕事として、まだ上を目指して頑張りたいと思います。

受賞を次のステップに

携わった関係者全員の努力の結果であり、品質が高いお茶づくりの産地を証明できたことを次につなげていく取り組みが大切。生産・流通・消費の輪がうまく循環することによって、最終的に生産者のやる気につながる。それが理想だと思っています。

(取材を通じて)

「一番は自分が納得できたかだ」という言葉がとても印象的でした。相藤さんのお茶づくりを支えているのは経験に裏打ちされた直感とデータ。奥さんの佐枝子さんは「いい意味で一貫して筋を通す頑固な性格」と笑って話してくれました。お酒をかかさぬのも性格を表しているとか。

常にベストを尽くし、最高の仕上がりを目指す。経験を知らず、情報として蓄積される。

自分が納得するお茶づくりを目指す。

予測と情報の蓄積。経験を知らず、情報として蓄積される。



【第67回全国茶品評会・審査結果】「春の異常低温の中、近年にない素晴らしい出来」と審査講評

▶農林水産省生産局長賞
一等2席
相藤園 相藤令治

▶普通煎茶4^号

一等	相藤園 相藤令治
二等	つちや農園 土屋鉄郎
二等	高田農園 高田智祥
二等	川崎好和
三等	川崎賢也

▶釜炒り茶

二等	川根本町茶業振興協議会 佐藤公敏
二等	瀬沢製茶共同組合 組合長 瀧尾輝久

※氏名等は第67回全国茶品評会実行委員会が8月30日に公表したもので、三等賞までを紹介します。

ユネスコエコパーク 南アルプス国内推薦 決定

文部科学省は9月4日、川根本町を含めた静岡・山梨・長野3県10市町村にまたがる南アルプス国立公園とその周辺をユネスコエコパーク(生物圏保存地域)の登録地として、正式に国内推薦することを決定しました。来年6月にスウェーデンで開かれるユネスコMAB計画国際調整理事会で登録の可否が判断されます。



大井川源流部原生自然環境保全地域

光岩(てかりいわ)

南アルプス最南端である光岳から望む大井川源流部原生自然環境保全地域(高田晴男さん提供)



二軒小屋近くにある千枚岳登山ルート起点の滝

【南アルプスエコパーク登録申請の特徴】▶3,000m級の急峻(きゅうしゅん)な山岳環境の中、固有種が多く日本を代表する自然環境を有する ▶富士川水系、大井川水系及び天竜川水系の流域ごとに古来より固有の文化圏が形成され、伝統的な習慣、食文化、民俗芸能等を現代に継承している ▶「高い山、深い谷が育む生物と文化の多様性」という理念の下、3県10市町村が優れた自然環境と持続可能な利活用を目指す ▶経済と社会の発展を目指す移行地域では、自然体験フィールドの提供や、エコツーリズムの推進、地域の農林水産物のブランド化(米、モモ、ブドウ、茶、ジビエなど)など、共同で取り組み発展させていく

牛首峠から望む赤石岳(9月27日撮影)



静岡県自然公園指導員 高田晴男さん (藤川=75歳)

「山の魅力をPR」

南アルプスの魅力は固有種のタカネビランジなど貴重な植物をはじめ、植物の種類が多岐にわたること。課題はアケボノソウや食害対策。南アルプスの素晴らしさを内外の皆さんに知ってもらい、人と自然、生物との共生を目指していきたいと考えます。



タカネビランジ(高田晴男さん提供)



ライチョウ(高田晴男さん提供)



光岩(てかりいわ)・光岳2,591m

クと呼ばれています。現在、国内では5地域(志賀高原、白山、大台ヶ原・大峰山、屋久島、綾)が登録されています。ユネスコエコパークの魅力とは? ユネスコエコパークに登録されると、地域固有の自然を保全する活動や経済活動、社会活動も国際的に高い評価を受け、地域資源のブランド価値が上がり、新たな人や産業の流れが生まれます。また、学術的にも調査・研究の拠点となり、南アルプスの自然資源の保護と利用が図られます。特に環境教育などさまざまな教育活動の実践の場として利用できます。さらに、地域ブランドとしてユネスコエコパークの名前やマークを使用することができます。

ユネスコエコパークの魅力とは?

そもそもユネスコエコパークとは?

ユネスコ(国際連合教育科学文化機関)が人間と自然の共生を目指すために、1971年に発足した「人間と生物圏計画」の中心となる事業のことを指します。正式には「生物圏保存地域」と言いますが、日本では「ユネスコエコパーク」と呼ばれています。

「高い山、深い谷が育む 生物と文化の多様性」

南アルプスユネスコエコパークは既に登録されている国内5地域よりも広範囲で、3県10市町村の自治体に関わります。「高い山、深い谷が育む生物と文化の多様性」という理念の下、南アルプスの自然環境と文化を共有の財産と位置付け、大切に守りながら地域社会が発展していくことを目指しています。

10市町村(静岡県▽静岡市▽川根本町、山梨県▽南アルプス市▽韮崎市▽北杜市▽早川町、長野県▽伊那市▽飯田市▽富士見町▽大鹿村)で構成する「南アルプス世界自然遺産登録推進協議会」では、南アルプスの世界遺産登録に向けての前段階として、南アルプスのユネスコエコパーク登録を目指しています。そして、今年7月に文部科学省に登録申請書を提出し、9月4日の日本ユネスコ国内委員会において国内推薦が決定しました。



【ユネスコエコパークの3つの地域と機能】

- 1 核心地域** 国立公園の特別保護地区など、自然環境を守らなければならない一番大切な地域。
- 2 緩衝地域** 環境教育、野外活動、調査研究活動や観光、レジャーに利用できる地域。
- 3 移行地域** 人が暮らしを営んでいる地域。さまざまな社会活動や企業活動ができる地域。

▶3つの機能

- ①保全機能：自然を守る
- ②学術的支援：科学的な調査支援
- ③経済と社会の発展：自然を利用する

石採り文化により栄えていた可能性が高いことが調査によって判明

よみがえる石採り縄文の里 下開土(したのかいと)遺跡

教育委員会では「埋蔵文化財資料整理事業」として、町文化財保護審議会の池田純委員を中心として埋蔵文化財整理調査を行っている。

現在は大井川鐵道寸又峡線路線バスの奥泉駅ロータリーになっている下開土遺跡について、池田純委員とともに整理調査に携わる日本考古学協会会員の加藤賢二さんがレポートする。

HighLight

今月の
注目 **3**



石錐(いしきり)穴を開ける用途として使用。



石鏃(せきぞく)石のやじりのこと。



石匙(いしざき)石のナイフのこと。

▲下開土遺跡・第4次調査報告書からの引用図



現在の寸又峡線バス奥泉駅

下 開土遺跡は、現在の井川線奥泉駅前広場を中心とする。考える人が多いようであるが、実際には北の端は旧北小学校付近から大井神社付近にまで及ぶかなり大きな遺跡である。

この遺跡が着目されたのは、昭和26年の藤枝高等学校(現藤枝東高校)郷土研究部による発掘以来である。このときの発掘メンバーの一人が静岡県考古学会会長の向坂鋼二氏である。この発掘を契機に向坂氏は縄文時代研究者として考古学の海に乗り出すのであるからして下開土遺跡は彼にとっても貴重な存在であったと考えられる。

この発掘の成果が同クラブの機関紙『鋼(くしろ)四号』に掲載されて、この遺跡が当時では静岡県内でも珍しい縄文前期からの遺跡であることがわかり、県内外の研究者から注目された。現在でも最も近い同じ時期の大きな遺跡は御前崎市の「星の糞(ほしのくそ)遺跡」くらいしかない。

この山間の地に突然集落が出現することは以前から不可解に思っていたが、私たちの研究によりその理由が明らかになってきた。それを説明する前に縄文時代の石器作りの一部を紹介したい。縄文時代から弥生時代まで最

これらの遺跡では狩猟具である石鏃の数が他地域の同時代の遺跡と比較すると極端に少ない。下開土遺跡の場合、石鏃の総数は250点であるが、他地域の同様な規模の遺跡ではその十倍程度の石鏃が出るのが普通で、その二倍になることも珍しくない。また、木の実の加工に使われる「石皿(いしざら)」や「磨石(すりいし)」等も一般的な遺跡と比較すると、石鏃の比ほどにない。しる数はかなり少なめである。このように珪質頁岩の剥片を加工して交易していた集落は食糧生産に力を入れていない。実際には食糧生産をするより珪質頁岩の剥片の交易の方がメリットがあったと考えるのが自然であろう。そのようにこれらの集落は珪質頁岩の剥片の製作をする特別な集落であった可能性が高い。

それらの遺跡でいつ頃から大井川で石を採って剥片を製作していたかはまだ不明な部分が多いが、上長尾遺跡では縄文時代の前の旧石器時代の石器が出ているし、下開土遺跡でも旧石器時代末か縄文草創期(縄文時代で最も古い時期)の石器が出ているので、15000年前より新しくなることはなかろう。ただし、その時代には周辺地域には遺跡数が少なく、自給自足にプラスアルファ程度のもので

も一般的な石器は「石鏃(せきぞく)」「石のやじり」であるが、それ以外に「石錐(いしきり)」「石匙(いしざき)」「石のナイフ」等のものは硬くてガラスのような割れ口の石材を薄く割って加工して作る。このような加工方法で作る石器を、考古学の世界では「剥片石器(はくへんせつき)」と呼ぶ。この剥片石器の石材で有名なのが北海道や長野県、九州等で産出する黒曜石(こくよせき)であるが、全国的にはそれ以外の石材のほうが実際には遥かに多い。例えばサヌカイトと呼ばれる石材は、黒曜石と同じ火山ガラスで香川県で産出することから「讃岐石」「サヌカイト」となり、よく似たものが奈良県二上山でも産出しており、それもサヌカイトと考古学の世界では呼ばれている。同じ火山ガラスの下呂石も岐阜県周辺では多く用いられている。これら火山ガラス系の石材に対して堆積岩系では「珪質頁岩(けいしつつけつがん)」も全国各地で剥片石器に用いられている。珪質頁岩は単純に考えれば、泥の固まった頁岩に二酸化珪素が大量にしみこんだものと理解してよいと考えている。

珪質頁岩は、黒曜石等の火山ガラスと比較すると加工しにくい石材である反面、強度や耐久性では優れている。その点ではあったと考えている。それが本格的に石採り集落として專業化するのには下開土遺跡の場合には集落のできた縄文前期後葉、実年代では5400年前くらいではないかと考えている。それ以前の可能性があるのは上長尾遺跡だけなので、下開土には上長尾から移住してきた可能性があると考えているし、大島遺跡は縄文後期から、釜ノ口遺跡は縄文晩期直前になってからの集落である。下開土遺跡や上長尾遺跡からの分家的な存在の可能性が高い。

下開土の集落は、約3000年の間石採りで栄えたが、剥片石器の需要が急減する弥生中期の初め頃になると遺跡の規模は小さくなり、弥生中期の中頃以降は完全に消滅する。それ以外の石採り集落やそうでない大井川上中流部の遺跡群もほぼ壊滅状態になる。当時の稲作に適していなかったことが大きな要因ではないかと考えている。

今回述べてきた「石採り集落」の発想は今年で五年目となる町事業「埋蔵文化財資料整理」で明らかになったことの一つである。これからも新たな発見を期待したい。

強度や耐久性を必要とする石錐や石匙には最適な素材と思われる。

下開土遺跡からは珪質頁岩等の剥片がこれまでの調査で100以上量の量が出土している。それらの大半は珪質頁岩等の大きな礫から500g程度の大きめな剥片を作るときに発生した残り屑であると考えられる。それらの大きな珪質頁岩の剥片は当時の下開土遺跡でごく一部が消費されたであろうが、その大半は周辺地域の集落に供給されていたと考えられる。その範囲は全てが確認できないが、西駿から東遠、北遠の一部を含む広大な地域であることが推測できている。

川根本町では他に大島釜ノ口・上長尾の三遺跡でも下開土遺跡と同様に珪質頁岩等の石材を他地域に供給していたのが確実であると考えている。当時は物々交換が原則であったと考えられるから、それらの集落から持ち出された剥片と交換に色々なものがこちらに入ってきたと考えている。東西各地の珍しい石器や玉類(磨製石斧(ませいせきふ)磨いた石オノ)や特殊な石器等と交換していたことはそれらの遺跡の出土遺物から分かるが、それらの一部は一般的な食料とも交換していたようだ。食料と交換したと考える根拠は、

はできなかった。続きを述べる機会があれば再度チャレンジしてみたいとも思っている。

(文責) 加藤賢二

日本考古学協会会員

掛川市在住



丁寧に汚れを取る作業



左から加藤さんの奥さん、加藤さん、池田さん

「自分のできることを探し実践して」

9/30

中川根中生徒が日赤指導員から心肺蘇生術を学びました

救急法短期講習会が中川根中体育館で開催され、同校の全校生徒102人が日本赤十字社支部指導員から心肺蘇生術について学びました。

生徒らは、映像で心肺蘇生法とAED(自動体外式除細動器)の使用方法を学んだ後、指導員の手ほどきを受けながら心肺蘇生練習用人形を用いた実技講習に挑戦しました。

講師を務めた指導員の橋本茂昭さん(高郷)は「勇気を出すことで救える命がある。まずは助けを呼び、自分ができることを探し実践して欲しい」と生徒に呼び掛けました。



練習用人形を用いて心臓マッサージの手順を学ぶ生徒ら

緊急時の連携強化を目指して

9/7

防災ヘリから団員めがけて散水、空中消火の威力を体験

林野火災への備えを目的に、金谷消防署川根北分遣所は、町消防団本部および5～8分団・県消防防災航空隊・町との合同訓練を高郷地区の河川敷にて実施し、約90人が参加しました。

訓練では、県防災ヘリの機体誘導や散水タンクへの給水などの手順を確認したほか、レインコートを着た団員らが上空のヘリから散水を受け、空中消火の威力を体験しました。

池ヶ谷渉副署長は「訓練はドクターヘリにも応用できる。どう連携するのか確認し、迅速に対応できるよう備えたい」と意義を話しました。



散水タンクへの給水手順を確認する消防団員ら

8/10

得意の「ガンカク」で全国制覇

坂下くるみさんが全国空手道選手権で優勝

日本空手松涛連盟主催の全国空手道選手権が東京で開催され、東海大翔洋高2年の坂下くるみさん(千頭西)が高校生女子型の部で優勝し、小学校6年生女子組手の部では中川根南部小6年の坂下聖香さん(久野脇)が準優勝に輝きました。

さらに、くるみさんは翌日に行われた同連盟の世界選手権大会にも出場し、準優勝しました。得意の「ガンカク」を世界の舞台でも披露し、最後は1位と同点に並ぶものの、ルール規定により惜しくも2位に。それでも「自分の型が打てた」と笑顔で試合を振り返りました。



全国大会決勝で得意の「ガンカク」を演じるくるみさん

8/30

芹澤航貴さん(本川根小)に県教育長賞

水への思いを作文に「水の週間記念作文コンクール」

県主催の「平成25年度水の週間記念作文コンクール」において、本川根小5年の芹澤航貴さんと富田彩音さんが、それぞれ教育長賞と私学協会会長賞に輝き、始業式で披露されました。

このコンクールは、8月1日からの「水の週間」に合わせて、水への理解を深めることを目的に、県内小中学生を対象に実施されています。

受賞した2人は「まさか受賞できると思っていなかったのととてもうれしい」と喜び、植田直美先生は「これからも水の大切さを感じて生活してもらえたら」と健闘をたたえました。



賞状を手に喜ぶ富田彩音さんと芹澤航貴さん

「負けてたまるか!! 震災との戦い」

9/7

社会福祉協議会が震災の教訓と復興への道を学ぶ講座を開催

社会福祉協議会主催の災害ボランティア講座「負けてたまるか!! 震災との戦い」が山村開発センターにて開催され、約90人が参加しました。

講師を務めた宮城県南三陸町社会福祉協議会事務局長の猪又隆弘さんは、津波が町をのみ込む映像を示しながら「津波の衝撃は10トントラックがぶつかってくるようなイメージ。まずは自分が助かることを考えて」と呼び掛けました。また復興については「皆さんが震災の記憶を忘れず、東北の海産物を買うことなどが復興への一助になる」と聴講者に説明しました。



募集人数の倍近くの参加があり、関心の高さをうかがわせた

勇壮な演奏で観客を魅了

9/8

赤石太鼓保存会が定期コンサートを開催

赤石太鼓保存会主催の第9回赤石太鼓コンサートが文化会館で開催され、約160人の観客が勇壮な演奏を楽しみました。

保存会メンバーのうち小学生を中心に構成された赤石太鼓ファイターズや、中学生、川根高校郷土芸能部、シニアを含めた打ち手会まで幅広い年代が迫力満点の勇壮な太鼓を披露しました。島田市の金谷大井川川越し太鼓保存会も友情出演し、会場を盛り上げました。

森下英夫さん(桑野山)は「年々レベルアップしていて素晴らしい」と感動していました。



豪快で息の合った演奏を披露する保存会メンバー

くらしの カレンダー 11月 2013

役場本庁	【代表電話番号】	☎56-1111	総合支所ほか	【代表電話番号】	☎59-3111
1F	税務課	☎56-2223	1F	商工観光課	☎58-7077
	福祉課	☎56-2224		管理室	☎58-7073
	地域包括支援センター	☎56-2225		住民生活室	☎58-7070
	生活健康課	☎56-2222		福祉介護室	☎58-7071
	建設課	☎56-2227		産業建設室	☎58-7076
	出納室	☎56-2228		教育総務課	☎58-2555
2F	総務課	☎56-2220		生涯学習課	☎58-7080
	企画課	☎56-2221		文化会館	☎59-3106
	産業課	☎56-2226		本川根B & G海洋センター	☎59-3332
3F	議会事務局	☎56-2229		山村開発センター	☎56-2231

社会福祉協議会「よろず相談」
11月13日(水) 9:00~11:30 文化会館
【問】社会福祉協議会本川根事務所 ☎(59)2315
社会福祉協議会中川根事務所 ☎(56)1872
行政相談
11月20日(水) 9:00~11:30 生活改善センター
【問】総務課 ☎(56)2220
社会福祉協議会「よろず行政相談」
11月20日(水) 9:00~11:30 生活改善センター
精神保健福祉総合相談(精神保健、断酒など)
11月12日(火) 中部健康福祉センター(藤枝市)13:15受付(断酒会)
※要予約 中部健康福祉センター福祉こども課 ☎054(644)9281

日・曜	健康・子育て支援などの予定 ※()は受付時間	休日当番医	各施設の予定	やまびこコース	備考
1 金	いやしの里診療所 通常診療 9:00~17:00			A	
2 土	いやしの里診療所 通常診療 9:00~12:00		◆B & G海洋セ:夜休館		
3 日	健康まつり 山村開発センター 9:30~14:30	上長尾診療所 川根本町上長尾915-5 0547-56-1800	◆B & G海洋セ:夜休館		文化の日
4 月		加納医院 島田市牛尾471-2 0547-45-3038	◆B & G海洋セ:夜休館		振替休日
5 火			◆B & G海洋セ:休館 ◆文化会館:休館		
6 水	定例乳幼児相談 山村開発センター 9:30~11:00 榛原医師会健診結果説明会(10/8受診者) 田野口集会所 13:30~15:00 いやしの里診療所 通常診療 16:00~18:00			B	
7 木	定例健康相談 千頭東区会館 9:30~11:00 あそびの教室 山村開発センター 9:30~11:30 地区巡回健康相談 崎平集会所 13:30~14:30 いやしの里診療所 一般外来 9:00~12:00 いやしの里診療所 循環器遠隔外来(要予約) 14:00~17:00				
8 金	いやしの里診療所 通常診療 9:00~17:00			C	
9 土	いやしの里診療所 通常診療 9:00~12:00		◆B & G海洋セ:夜休館		
10 日		織田医院 島田市金谷上十五軒1997 0547-45-3042	◆B & G海洋セ:夜休館		
11 月	マタニティスクール 山村開発センター 10:00~12:30		◆B & G海洋セ:休館 ◆文化会館:休館	D	
12 火	榛原医師会特定健診・後期高齢者健診 文化会館(13:00~13:45)				
13 水	ふれあいママ教室 文化会館 10:00~12:00 榛原医師会健診結果説明会(10/16受診者) 下泉コミュニティ 13:30~15:00 いやしの里診療所 通常診療 16:00~18:00			E	
14 木	定例健康相談 山村開発センター 9:30~10:30 地区巡回健康相談 地名集会所 13:30~14:30 いやしの里診療所 一般外来 9:00~12:00 いやしの里診療所 循環器遠隔外来(要予約) 14:00~17:00				
15 金	榛原医師会特定健診・後期高齢者健診 下長尾集会所(13:15~14:00) いやしの里診療所 一般外来 9:00~12:00 いやしの里診療所 臨時休診			F	

◆お断り◆
「こんにちはは大村朱澄です!!」
は国体出場のためお休みします。
こんにちは
おめでとう
大村朱澄
です!

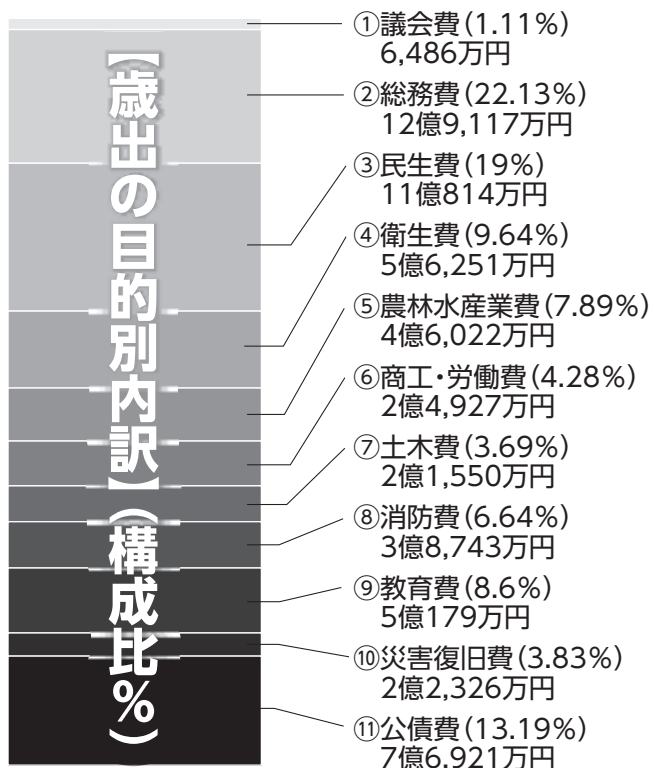
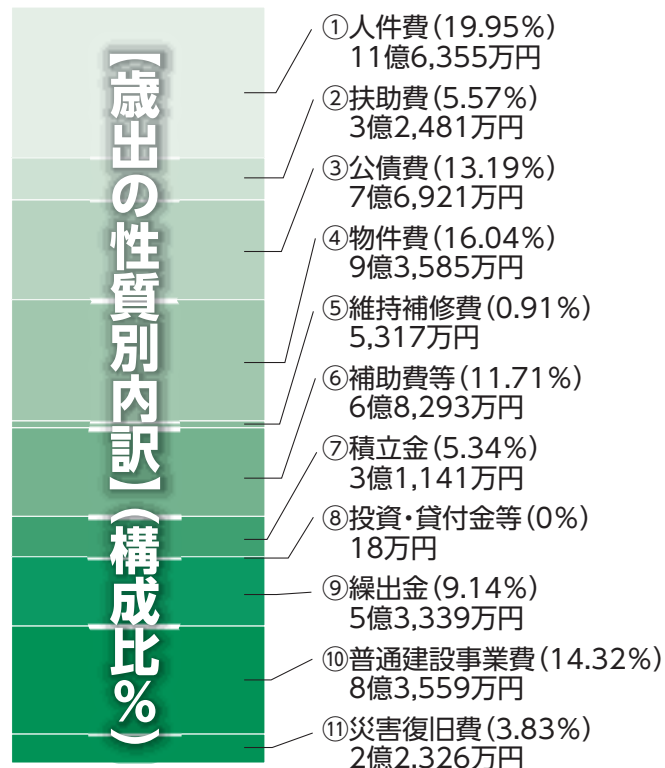
やまびこコース

地名集会所	西地名	塩郷	下泉駅	下泉原	農協茶工場	南部小学校	高郷住宅
Aコース	着 9:15	9:40	10:10	10:30	10:50	11:15	13:15
	発 9:35	10:00	10:25	10:45	11:05	11:35	14:00
尾呂久保	田野口駅	上長尾集会所	八中集会所	中央小	高郷NTT	三共生コン	
Bコース	着 9:20	10:00	10:30	11:10	13:05	13:30	13:45
	発 9:40	10:20	10:50	11:30	13:25	13:40	13:55
瀬平集会所	三津間集会所	久野集会所	平谷	下長尾集会所	梅高	原山	久保尾
Cコース	着 9:15	9:40	10:10	10:40	10:55	11:15	13:30
	発 9:30	10:00	10:30	10:50	11:05	11:35	13:45
水川	田代	上長尾集会所	総合支所	町文化会館	本川根小	徳山センター	正島
Dコース	着 9:15	10:00	10:35	11:05	11:25	13:10	14:00
	発 9:35	10:30	10:55	11:20	11:40	13:30	14:20
桑野山	寸又峠上駐車場	寸又峠公民館	やまびこ資料館	奥泉集会所	小井平		
Eコース	着 9:30	10:30	10:55	13:00	13:40	14:25	
	発 9:50	10:50	11:15	13:20	14:00	14:45	
藤川西平	藤川保育園	藤川区事務所	崎平集会所	青部集会所	第一小	文澤	吉町河内
Fコース	着 9:15	9:35	10:00	10:30	10:55	13:05	13:50
	発 9:30	9:55	10:15	10:50	11:15	13:20	14:00



日・曜	健康・子育て支援などの予定 ※()は受付時間	休日当番医	各施設の予定	やまびこコース	備考
16 土	いやしの里診療所 臨時休診				◆B & G海洋セ:夜休館
17 日		鈴木内科医院 川根本町徳山826-1 0547-58-3100	◆B & G海洋セ:夜休館 ◆文化会館:休館		
18 月			◆B & G海洋セ:休館 ◆文化会館:休館	A	
19 火	榛原医師会特定健診・後期高齢者健診 山村開発センター(13:15~14:00)				
20 水	榛原医師会健診結果説明会(10/22受診者) 徳山コミュニティ 13:30~15:00 いやしの里診療所 通常診療 16:00~18:00			B	
21 木	いやしの里診療所 一般外来 9:00~12:00 いやしの里診療所 循環器遠隔外来(要予約) 14:00~17:00				
22 金	いやしの里診療所 一般外来 9:00~12:00 いやしの里診療所 整形外科外来(要予約) 14:00~17:00			C	
23 土	いやしの里診療所 休診日	かなや眼科 島田市金谷扇町3639 0547-45-0010	◆B & G海洋セ:夜休館		勤労感謝の日
24 日	志太榛原地域救急医療センター(内科・小児科)11月の診療 診療時間 月曜~木曜日 午後7時30分~10時 金曜~日曜日 午後7時30分~翌日午前7時	坂井医院 島田市金谷都町10-1 0547-45-2069	◆B & G海洋セ:夜休館		
25 月	※ただし11月1日(金)、2日(土)、3日(日)、8日(金)、9日(土)、10日(日)、15日(金)、16日(土)、17日(日)、22日(金)、23日(土)、24日(日)、29日(金)、30日(土)の午後10時から翌日午前7時は小児科のみの診療です ☎054(644)0099		◆B & G海洋セ:休館 ◆文化会館:休館	D	
26 火					
27 水	榛原医師会健診結果説明会(10/29受診者) 山村開発センター 13:30~15:00 おやこ登園日 さゆり幼稚園 いやしの里診療所 通常診療 16:00~18:00				
28 木	あそびの教室 文化会館 9:30~11:30 いやしの里診療所 一般外来 9:00~12:00 いやしの里診療所 循環器遠隔外来(要予約) 14:00~17:00				
29 金	2歳・2歳6ヵ月児歯科検診 文化会館(12:50~13:15) いやしの里診療所 通常診療 9:00~17:00				
30 土	いやしの里診療所 通常診療 9:00~12:00		◆B & G海洋セ:夜休館		

「いやしの里診療所」11月の診療カレンダー
診療時間 水曜日 午後4時~午後6時
木・金曜日 午前9時~午後5時
土曜日 午前9時~正午
※診療日は水~土曜日です。詳しくは本表「くらしのカレンダー」でご確認ください。
☎(59)2102



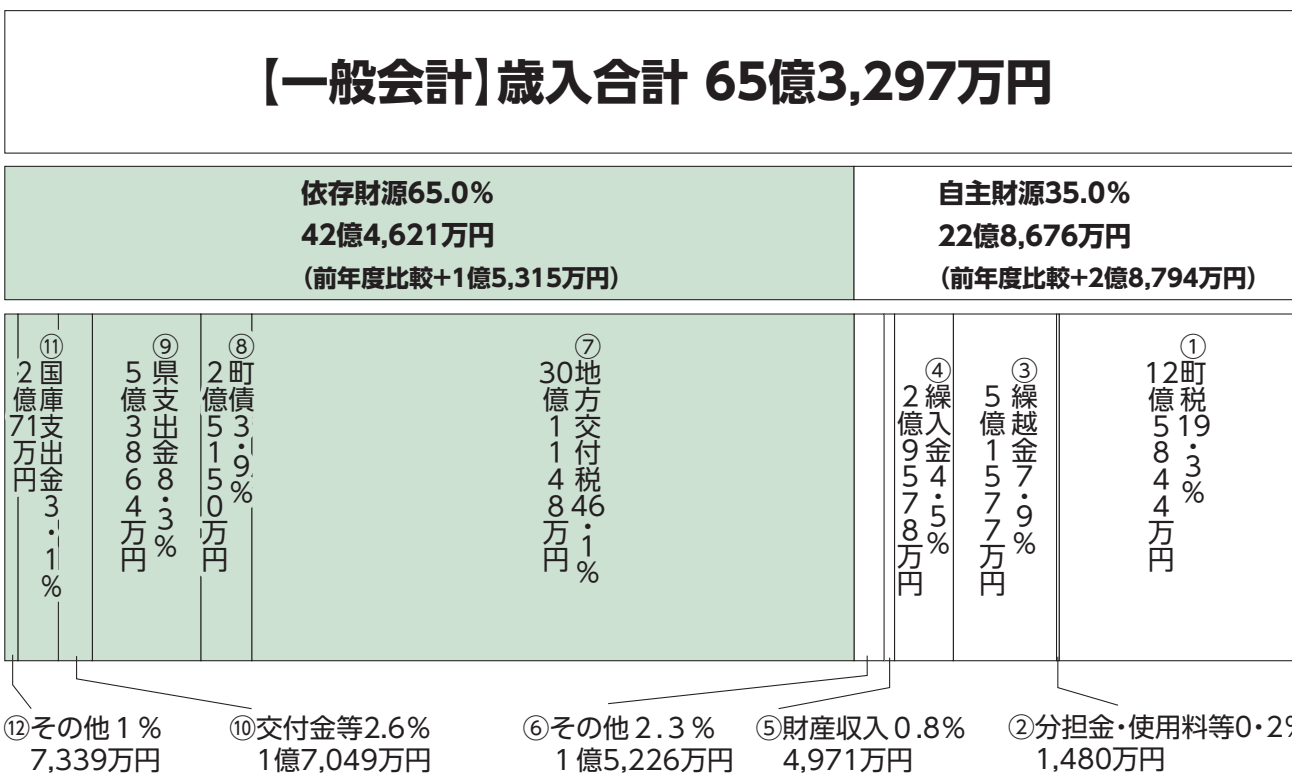
平成24年度 川根本町の決算状況を報告します

一般会計と6つの特別会計の1年間の決算は、歳入総額が90億4,519万円、歳出総額が83億1,229万円となりました。一般会計では、歳入総額65億3,297万円、歳出総額58億3,335万円、差引残額6億9,963万円となりました。

国県補助金、過疎対策事業債など有利な財源を活用し、「持続可能」な経営を目指すとともに、限られた財源の中で住環境整備、予防接種助成など健康・福祉サービスの充実を重点とした安心して暮らせる環境整備に努めました。

総務課・財政室 ☎(56)2220

【歳入の内訳】(構成比%)



歳出 総額は、前年度対比4.6%増の58億3,335万円です。限られた財源の中で、行政改革集中改革プランによる経費削減や各種補助金の見直し、過疎対策事業債など有利な財源を活用し、持続可能な経営を目指して取り組みました。近年は、国の地域活性化交付金を活用し、住環境整備、簡易水道の整備及び健康・福祉サービスの充実など住みやすい環境づくりのための事業の展開を推進しました。

【目的別】

自治 治会振興、町営バスの運行などの地域振興、次年度以降の事業実施のための基金管理を実施したため、総務費が22.1%を占めています。続いて、外出支援サービスや国民健康保険事業会計等への繰出金、子ども手当、子育て支援事業などの民生費が19.0%、各種検診事業など健康増進事業による町民の皆さんの健康管理ごみ・処理などの生活環境経費としての衛生費9.6%、茶業振興対策、林業振興、農村環境整備費が7.9%、小中学校・生涯学習の教育振興などの教育費が8.6%となっています。

歳入 総額は、前年度対比7.2%増の65億3,297万円です。自主財源が22億8,676万円、依存財源が42億4,621万円、それぞれ前年度対比35.0%、65.0%となりました。

自主 財源の内訳をみると、町税は個人納税者数の減少及び茶業や観光業関係の業績不振による減収に加えて、法人税の減収により12億5,844万円(△7187万円)で歳入全体の19.3%となりました。繰入金は、役場総合支所建設基金廃止に伴う精算により財政調整基金及び減債基金に振り分けて積み立てたため、2億9,578万円(△2億7,688万円)で4.5%となり、繰越金は、平成23年度は、平成22年度中にあって余剰金を財政調整基金に積み立てましたが、平成24年度は実施しなかったことにより、5億1,577万円(△6718万円)で7.9%となりました。

依存 財源の内訳として、地方交付税は、普通交付税及び特別交付税の増加により30億1,148万円(△2億8,455万円)で46.1%となりました。国庫支出金は、事故繰越事業の一部を残し、地域活性化きめ細かな交付金及び住民生活に光をそそぐ交付金など

【性質別】

人件費 扶助費・公債費の義務的経費は、前年度対比3.1%の減となる2億5,757万円(△7172万円)で構成比は38.7%となりました。平成23年度中に町議会議員の内5名が辞職したことにより、基準日の平成24年4月1日の議員数が減少したことによる町村議員共済負担金の減及び平成23年度の消防団等公務災害補償等共済掛金追加支払いがありました。平成24年度はなかったことによる人件費の減少、児童手当(子ども手当)支給額の減などによる扶助費の減少が義務的経費減少の要因です。

物件費 は、緊急雇用創出事業規模減少による賃金及び委託料の減、住民基本台帳法の改正に伴いシステム改修委託事業が平成23年度中に終了したことによる減、前年度中に東日本大震災を教訓に備蓄食糧等整備強化を重点的に実施したため、平成24年度は必要費が減少し、前年度対比6.5%の減となる9億3,585万円(△6541万円)で構成比は16.0%となりました。

補助 費等は、平成22年度治会振興交付金事業が平成23年度に終了したことにより減、前年度まで実施して

の臨時交付金が終了したことにより、2億7,171万円(△9,022万円)で3.1%、県支出金は、平成23年度に発生した台風12号及び15号により被災した林道の復旧事業の多くが平成24年度に繰り越されたことによる災害復旧事業費支出金の増加などにより5億3,864万円(△7901万円)で8.3%となりました。

一方 町債は、臨時財政対策債の借入れを抑えたため、2億5,150万円(△1億3,050万円)で3.9%となりました。

自主 財源の構成比率は35.0%(前年32.8%)、地方交付税、国庫支出金、町債などの依存財源が65.0%(前年67.2%)で、平成23年度には繰越金などの減少により自主財源比率が下がりましたが、平成24年度においては繰入金や繰越金の増加により自主財源比率が伸びたものの、依存財源に頼っている状況は今までと変わりません。

なお、町民1人当たりの歳入総額は、約82万円の前年度に比べ7万5千円の増加となり、このうち町税の町民1人当たりの歳入額は約15万8千円で、前年度に比べ5千円の減額となりました。(町税の中には、長島ダム等の国有資産交付金が含まれています。)

【普通建設費】

普通建設費は、前年度対比7.4%増の8億3,259万円(△259万円)で構成比は11.7%となりました。

島田地屋根改修・外壁塗装工事や本川根診療所一般X線撮影システム購入事業、藤川グラウンド改修工事などの単独事業が平成23年度中に終了したものの、農業体質強化基盤整備促進事業による防霜ファン更新工事や森林環境整備事業、林業専用道塩野線開設工事、道整備交付金事業、林道塚ノ山線開設工事などの補助事業や本川根B&G海洋センタープール改修工事や施業道ヒラト線開設工事などの単独事業費が増加したことが増額の大きな要因です。

積立 金は、前年度対比1384.1%増の3億1,141万円です。これは、役場総合支所建設基金を廃止し、財政調整基金及び減債基金へ積み立てたことにより大きな増加となっております。

なお、町民1人当たりの歳出総額は約73万2千円で、前年度に比べ約5万1千円の増額となりました。

【平成24年度 川根本町会計別決算総括表】

会計	区分	決算額	前年度対比
一般会計	歳入	65億3,297万円	+7.2%
	歳出	58億3,335万円	+4.6%
国民健康保険事業特別会計	歳入	9億4,754万円	△4.0%
	歳出	8億8,663万円	△2.7%
後期高齢者医療事業特別会計	歳入	1億1,359万円	+10.1%
	歳出	1億1,178万円	+9.9%
介護保険事業特別会計	歳入	11億4,326万円	+3.2%
	歳出	11億7,849万円	+12.9%
簡易水道事業特別会計	歳入	2億4,339万円	△34.7%
	歳出	2億3,785万円	△35.2%
温泉事業特別会計	歳入	2,690万円	△50.1%
	歳出	2,671万円	△47.9%
いやしの里診療所事業特別会計	歳入	3,755万円	+74.4%
	歳出	3,749万円	+74.5%

一人当たりの税額			
町民税	37,258円	町たばこ税	3,735円
固定資産税	113,461円	入湯税	878円
軽自動車税	2,624円	合計	157,957円

一人当たりの決算額			
議会費	8,141円	土木費	27,049円
総務費	162,065円	消防費	48,629円
民生費	139,092円	教育費	62,984円
衛生費	70,605円	災害復旧費	28,024円
農林水産業費	57,765円	公債費	96,549円
商工・労働費	31,287円	合計	732,189円

※一般会計決算額を平成25年3月31日現在の人口7,967人で割った額です。

【平成24年度 1年間の主な使いみち】

議会費	6,486万円
川根本町議会関係経費に	6,486万円
総務費	12億9,117万円
本庁舎・総合支所の維持管理費として	3,696万円
地区集会所耐震補強工事・維持管理等のために	1億4,434万円
自治会の振興のために	2,597万円
広報かわねほんちょう発行など広報公聴経費として	519万円
町営路線バスの運行のために	3,712万円
まちづくり事業費として	2,872万円
長島ダム水源地域振興のために	1,886万円
地籍調査事業のために	2,627万円
文化会館の運営費として	3,197万円
自然エネルギー活用機器設置補助など環境対策経費として	761万円
庁舎内の情報機器等維持運営などの情報政策費として	3,817万円
町議会議員の補欠選挙や衆議院議員選挙などの選挙に係る選挙費	1,527万円
民生費	11億8,141万円
国民健康保険事業特別会計への繰出金として	5,042万円
介護保険費(繰出金・補助金等)	1億7,413万円
後期高齢者医療費(繰出金・負担金等)	1億6,662万円
障がい者福祉の充実のために	1億7,778万円
外出支援など老人福祉サービスのために	1億1,919万円
保育園の運営費として	1億7,908万円
子育て支援対策として	2,054万円
子ども手当として	7,592万円
衛生費	5億6,251万円
簡易水道事業特別会計への繰出金として	1億1,178万円
飲料水供給施設の管理・整備のために	2,090万円
合併処理浄化槽補助金など環境衛生の向上のために	4,447万円
母子保健・予防・各種健康診断など町民の健康増進に	6,352万円
診療所管理費(医療機器購入など)として	4,186万円
し尿処理のために	1億1,074万円
ごみ処理のために	1億2,981万円
労働費	1,547万円
緊急雇用創出対策として	1,547万円

農林水産業費	4億6,022万円
農林業センターの運営費として	3,638万円
農業振興に	1,096万円
農業農村整備事業(県営中山間地域総合整備負担金など)に	2,096万円
林道改良事業に	1億7,616万円
林業振興に	5,719万円
商工費	2億3,380万円
商工業振興費として	2,795万円
観光事業として	9,283万円
音戯の郷運営費として	3,747万円
茶茗館等の運営費として	1,788万円
ウッドハウスおろくぼ運営費(指定管理委託料含む)	752万円
温泉事業特別会計への繰出金として	1,934万円
もりのくに運営費(指定管理委託料含む)として	1,236万円
土木費	2億1,550万円
町営住宅の維持管理として	1,293万円
町道の維持・改良事業のために	1億1,021万円
河川の改修、維持管理のために	3,145万円
急傾斜地崩壊対策事業のために	1,829万円
消防費	3億8,743万円
常備消防事業費として	2億381万円
消防団員の報酬や消防団の設備整備経費に	6,880万円
消防施設整備のために	2,969万円
自主防災組織の活動助成など災害対策事業として	8,513万円
教育費	5億1,791万円
通学バスの運営費として	2,473万円
小学校の管理、教育振興のために	1億911万円
中学校の管理、教育振興のために	6,199万円
生涯学習推進のための費用として	739万円
資料館運営費として	741万円
学校給食のために	8,089万円
海洋センターの運営費として	7,696万円
社会体育施設の整備、管理費用として	1,863万円
災害復旧費	2億2,326万円
町道、林道の災害復旧のために	2億2,326万円
公債費	7億6,921万円
町債の元利償還金として	7億6,921万円

※過疎対策事業債など有利な資金を借入れているため約6億3,907万円が国から支援されています。
注) 決算の区分は地方財政状況調査に基づきます。

【健全化判断比率】	川根本町	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	- (赤字なし)	15.0%	20.0%
連結実質赤字比率	-※	20.0%	30.0%
実質公債費比率	7.4%	25.0%	35.0%
将来負担比率	-	350.0%	

【資金不足比率】	川根本町	経営健全化基準
簡易水道事業会計	- (なし)	20.0%
温泉事業会計	- (なし)	

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、平成24年度の比率について、みなさんにお知らせします。

平成24年度決算は、昨年度同様、国で示す早期健全化基準を大きく下回っています。これらの数値から、川根本町の財政状況は、「健全段階」にあると言えます。今後も、将来の負担を考へ、財政の健全運営に努めていきます。

【実質赤字比率】
一般会計等(一般会計、いやしの里診療所会計)の赤字の大きさを示すものです。収入から支出を差し引いた額を*標準財政規模で割り算した数値です。

【連結実質赤字比率】
すべての会計(一般、国保、後期高齢、介護、簡易水道、診療所)における町全体の赤字の大きさを示すものです。すべての会計の赤字と黒字を合算した額を標準財政規模で割り算した数値です。

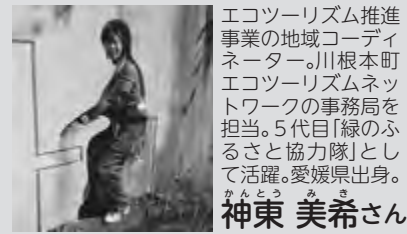
【実質公債費比率】
1年間に町が地方債の返済に負担した額の大きさを示すものです。返済額から普通交付税で国が負担して

くれる額は控除されるため、実質的な持出分が算出されるものです。

【将来負担比率】
町が将来負担すべき額(現時点で支払いが約束されているもの)の大きさを示すものです。

【資金不足比率】
町で運営する公営企業(簡易水道事業特別会計、温泉事業特別会計)の資金不足額の事業規模に対する割合を示すものです。

*標準財政規模とは、町が1年間に通常収入される町税や普通交付税などの一般財源です。



地域コーディネーター 神東美希の

エコツアー日記

シーズン2

川根本町の魅力をPRする
エコツアーネットワーク活動報告

問い合わせ 役場総合支所商工観光課内 神東美希 ☎(58)7077

9月下旬にSBSテレビの番組の「小さな村に行こう!」というコーナーで、地名地域が紹介されました。このときに付けられたキャッチフレーズが「水に囲まれた村」。

小さな木造の地名駅、日本一短いトンネル、美しい水田と山々、農家民宿を始めた「ともしび」での昼食、水路をたどって120年前に始まった田んぼ開墾にまつわるストーリーなど…私が見ている「素敵な所だな、行ってみたいな」と思えるほどでした。

さらにエコツアーの田んぼで子どもたちと一緒に草を取ったり、案山子を作ったりしている様子も紹介されました。藤枝市から来た小学生たちでしたが、保護者の方曰く「私たちの住んでいる地域も藤枝の田舎。だから今日は『田舎の子ども田舎体験』なんです」

この子たちに限らず、今のご時世では田舎の子どもでも農作業をしたことないし、外で遊ばない子も多いそうです。最初は田んぼの泥に足を踏み入れるのに戸惑っている子もいました。しかし一度足を踏み入れてしまうと自然児に「イモリがいた!」「カエル捕まえた!」「泥ダンゴ作るう!」と、楽しそうに遊んでいました。

エコツアーのプログラムを通して自然と親しみ、自分の生まれ育った地域を好きになってほしい。地域の魅力を、頭でなく体と心で感じとってほしい。「エコツアーリズム」には観光的要素だけでなく、教育的要素も多分にあるのだと新たな可能性に気づかされました。

大人が「この町は何の魅力もない、つまらない所だ」と思っていれば、自ずと子どもにも伝わるものです。10年後、50年後、100

年後、千年後も魅力ある地域であるために… 未来ある子どもたちにエコツアーリズムを通じて川根本町を好きになってもらうこと。そのためにまずは大人である自分が地域を知り、地域を愛し、語れるような存在になること。雲をつかむような話ですが「千里の道も一歩から」。まずは地域を歩いてみることから始めることにします。



コンテストに出品した「エコツアー案山子」テーマは鹿人舞です。

「川根のみきてい」が綴る「ブログ版 川根本町エコツアー日記」もお楽しみに! <http://eco2kawane.eshizuoka.jp/>

子どもたちに、上質な絵本を。
200冊の夢棚。

そんな思いを込めて、京都の子どもの本専門店「メリーゴランド」さんが選んでくれました。名作から珍しい絵本まで、マニアも驚く品揃えです。一度手にとって見てください。

お福なドリンクチケット販売中

Souvenir shop
Cafe & Gallery
Ren

千頭駅前憩いの空間
(川根本町千頭駅前)
10月定休日【火・水】10:00-17:00
Tel.Fax 0547-59-1992
URL <http://sd-lab.org>

- 日本茶インストラクターが入れる川根茶、川根紅茶
- 好評!オリジナルスイーツ
- ここでしか手に入らない、てぬぐい、Tシャツなど
- こだわりのソフトドリンク

香子のアーティスト&大道芸人 安田太朗
【～大自然は祝祭世界～】
2Fギャラリーにて11月22日まで好評開催中!

小売りいたします お気軽にどうぞ
町内への配達もいたします

茶新坂本園

川根本町上岸110 ☎0547-59-2155

墓石・燈籠・各種石材加工

藤田石材店

川根本町上長尾861-35 ☎・FAX 0547-56-1177
<http://www.citydo.com/sp/0547-56-1177>

【高額な補聴器を買う前に】

- 耳穴式補聴器 国内外メーカー品 ¥29,800
- 眼鏡は特注品以外当日お渡し ¥10,000～(税込)
- 耳の形に合わせて作るオーダーデジタル補聴器 ¥98,000
- 腕時計電池交換スグ出来ます ¥1,000～(税込)
- テレビ専用卓上無線音声機「耳もとくん」 ¥13,800
- 定休日は毎月第3木曜日・毎週日曜日

徳山駅前・医療機器取扱認証店 **タモリ時計メガネ店** ☎0547(57)2245
ハンコ・ゴム印承ります。

役場の窓辺から yakuba no madobe kara

空き家の売却・賃借を希望する皆さまへ 「空き家バンク制度」をご利用ください

町では、定住促進による地域活性化を目的として、町内の空き家を有効利用する「空き家バンク制度」を運営しています。「空き家バンク制度」は、空き家の売却や賃借を希望する所有者から空き家情報を収集し、その情報を町内外の購入・借入希望者に提供する制度です。空き家を売りたい・貸したいとお考えの皆さま、「空き家バンク」をぜひご利用ください。

【利用手順】

- ①登録申請書・物件確認に必要な書類(登記簿等)を役場企画課に提出します。
- ※申請書は、町ホームページまたは役場企画課で入手できます。
- ②後日、職員等が申請された空き家の調査を行います。
- ③調査の結果、登録可能と判断されると、当該物件が町ホームページに掲載されます。
- ④見学希望者の申込みがあれば所有者の方にお知らせします。
- ⑤所有者と希望者間で交渉をしていただきます。

「奥大井ふるさと祭り」が開催されます



秋の恒例行事「奥大井ふるさと祭り」が今年も開催されます。メイン会場に設置された特設ステージでは、勇壮な赤石太鼓チームの和太鼓の披露や川根高校のブラスバンド部、町内のアマチュアバンドの演奏など各種の出し物が繰り広げられます。また、ステージ前の販売・展示コーナーでは、焼きそばやおでん、お弁当のほか、地場産品、日用雑貨などの販売やお茶の手揉みの実演なども行われます。さらに、今年は河川敷において、当日の参加も可能な熱気球の搭乗イベントも予定しています。ご家族、ご友人をお誘いあわせの上、ご来場ください。

- ▶開催日時
11月9日(土)
午前10時から午後3時まで
※雨天等の場合の予備日:10日(日)
- ▶開催場所
千頭駅周辺(音戯の郷駐車場特設会場・駅前河川敷ほか)
- ▶問い合わせ先
奥大井ふるさと祭り実行委員会事務局
(川根本町役場商工観光課)

故板谷年純さんのご家族に「旭日単光章」が伝達されました

故板谷年純さん(水川)の生前の功績をたたえ、9月24日、静岡県庁で川勝県知事から長男の隆輝さんに「旭日単光章」が伝達されました。故板谷年純さんは、昭和56年2月に中川根町議会議員に当選、3期12年の永きにわたり、強い信念と卓越なる識見で地方自治の伸展に寄与されました。昭和44年から11年余の教育委員時代から小中学校施設や体育施設整備を推進し、町民の健康増進に尽力されました。また、在職中は、大井川の水問題や地域の集会所整備、ウッドハウスおろくぼの建設に尽力されるなど、地域の発展のため、数多くの事業を推進し功績を残されました。



▲写真⑥隆輝さん

商工観光課・観光室 ☎(58)7077

総務課・行政室 ☎(56)2220

幼児アクアリズム教室発表会を行いました 9月7・12・14日

B&G海洋センターでは、幼児アクアリズム教室の発表会を9月7日に聖母保育園、9月12日にさゆり幼稚園、9月14日に三ツ星保育園と桜保育園がそれぞれ実施しました。

アクアリズム教室は6～9月のプール開放期間に合わせて実施しているもので、幼児期の水慣れと運動習慣の強化等を目的としています。遊びを取り入れ水に親しんでいく中で、徐々に水に慣れていきました。発表会では、成長した姿を見せようと元気いっぱい活動していました。



駅伝競走大会目前に迫る

11月30日(土)に、第14回静岡市町対抗駅伝競走大会が開催されます。当日は、川根本町代表の11名が、42.195kmを走ります。ふるさとへの思いをたすきに託し、精一杯頑張りますので、応援よろしくお願いします。当日は、SBSテレビ、SBSラジオにて実況生中継されますので、会場に

足を運べない方は、そちらでの応援をよろしくお願ひします。

- ▶11月30日(土)午前10時 県庁前スタート
- ▶チームナンバー 38
- ▶ユニフォーム色 水色
- ▶監督：山本銀男 ヘッドコーチ：中村 稔

川根本町駅伝チーム登録選手一覧

小学生男子	澤本 太河 (中央小6年)	向島 央 (本川根小4年)	
小学生女子	村松 和美 (本川根小6年)	高畑 菜悠 (中央小4年)	
中学生男子	和田 新 (中川根中3年)	宮島 洸樹 (本川根中2年)	
中学生女子	不二山 朱美 (本川根中2年)	小西 藍 (中川根中1年)	
高校生男子	鈴木 龍弥 (川根高3年)	高畑 剛毅 (川根高3年)	
高校生女子	前川 裕音 (川根高2年)	植村 佳織 (川根高1年)	
一般男子	山本 忠広 (徳山区出身)	大窪 健太 (小長井区出身)	
一般女子	前川 豊美 (千頭東区)	榊原 和 (上長尾区)	
40歳以上	山下 富士夫 (崎平区)		

11月は「静岡県青少年子ども・若者育成支援 強調月間」です!

現在、子ども・若者を取り巻く環境が大きく変化しており、フリーターやニートの数も高止まりの状態が続くなどしています。

これらの諸問題に対応するため、静岡県では『“ふじのくに”子ども・若者プラン』を策定しました。これは、県民の子ども・若者育成支援に対する理解を深め、育成支

援活動への積極的な参加を促し、一層の充実を図ることを目的としています。

川根本町では「地域の青少年声掛け運動」「有害情報(図書や広告物等)の提供」などを実施しています。

みなさんで、青少年への声掛けや有害情報への適切な対応をし、健全な育成環境を整えていきましょう。

地域ふれあいスクールが始まりました

子どもたちの安心安全な遊び場を確保し、活動をとおり、多くの知識や経験を持つ地域の方々の触れ合いを目的に、毎週水曜日の放課後に、町内全小学校でふれあいスクールを実施しています。1年生から6年生までの希望する児童が参加し、地域の大人が教えてくれるさまざまな活動を体験しています。活動の中で、子ども同士のふれあいはもちろん、地域住民との交流を図ることにより、「地域の子どもは地域で育てる」という気運を高めるきっかけにもなっています。

現在、子どもを見守るボランティアを募集しています。興味のある方は生涯学習課までお問い合わせください。



11月の展示

皆様お誘いあわせのうえご観覧ください!

町民ギャラリー

- ▷みんなの作品展
(中川根南部小・中央小・中川根第一小)
- ▷税に関する作品展(1～5日)

文化会館ロビー

- ▷文化祭作品展(6～13日)
- ▷税に関する作品展(//)
- ▷鎌倉彫展 杉山公久さん(久保尾)

11月の行事

- 3日(日) 駅伝選手激励会(産業文化祭)
- 17日(日) ワンタッチバレーボールの会
(第一小体育館)
- 19日(火) 駅伝選手最終打ち合わせ会(文化会館)
- 20日(水) 第3回すこやか大学(南部地区)
- 27日(水) 第3回すこやか大学(中部地区)
- 30日(土) 第14回静岡県市町対抗駅伝競走大会(静岡市)

☆お買得商品情報☆
期間11～12月まで

ホンダ・ヤマハ 新ダイワ他各社 **発電機キャンペーン第2弾**

防災&停電対策にインバータ発電機をご検討下さい!(PCにも使用可)
集会所・避難所には、ディーゼル自家発電システム!!(約80万円～)お問合せ下さい。

※農機具の購入・修理・改造など、お気軽に御相談下さい。地域のお店だからこそ、丁寧に、解りやすく、迅速に対応いたします!

前田機材

川根本町上長尾795-1
I P 電話 ☎050-3363-2252
☎56-0006 ☎56-0009



添乗員宮野さん(元藤川)

!!秋だ 祭りだ 行楽シーズンだ!!

隣組で、グループで、気の合った仲間、マイクロバスの旅行はいかがですか?最新のカーナビ付き新車で新東名を疾走しましょう!トヨタレンタカー取次店、各種レンタカー揃っております!

川根自動車株式会社

川根本町上長尾869-2 ☎0547 (56) 0150

県難病相談支援センター からのお知らせ

県難病相談支援センター

①移転のお知らせ

移転先 静岡総合庁舎別館 2階
(静岡市駿河区有明町2-20)

移転日時 平成26年2月(予定)
具体的な移転の日程等は、決定次第、県のホームページに掲載します。

②難病に関する相談受付

難病に関するさまざまな相談に応じています。

相談は無料、秘密は厳守します。

…………… 開館時間 ……………

平日 午前9時から午後5時

第1・3土曜日

午前10時から午後4時

…………… 休館日 ……………

第2・4土曜日、日曜、祝日、年末年始

【問】県難病相談支援センター

☎054(363)1233

島田税務署からのお知らせです

島田税務署

①平成26年1月から、記帳・帳簿等の保存制度の対象者が拡大されます

事業所得等を有する白色申告の方に対する「記帳・帳簿等の保存制度」について、平成26年1月から対象となる方が拡大されます。

【これまでの対象者】

個人の白色申告者のうち前々年分あるいは前年分の事業所得、不動産所得又は山林所得の合計額が300万円を超える方

【平成26年1月からの対象者】

所得の合計額にかかわらず、こ

れらの所得を生ずべき業務を行う全ての方

【記帳の内容】

売上げなどの収入金額、仕入れや経費に関する事項について、取引の年月日、売上先・仕入先その他の相手方の名称、金額、日々の売上げ・仕入れ・経費の金額等を帳簿に記載します。

記帳に当たっては、一つ一つの取引ごとではなく日々の合計金額をまとめて記載するなど、簡易な方法で記載してもよいことになっています。

【帳簿書類の保存】

収入金額や必要経費を記載した帳簿のほか、取引に伴って作成した帳簿や受け取った請求書・領収書等の書類を保存する必要があります。

なお、この記帳と帳簿書類の保存制度につきましては、所得税の申告が必要ない方も対象となります。詳細は、国税庁ホームページ(<http://www.nta.go.jp>)に掲載されていますので、ご覧ください。

②平成25年分所得税の青色申告決算等説明会を開催します

【日 時】 12月17日(火)

①午前10時から正午まで

②午後1時30分から3時30分まで

【場 所】 島田市金谷生きがいセンター「夢づくり会館」2階「学習の部屋」

【対象者】青色申告を選択されている個人の方

【内 容】 決算書の書き方・年末調整の方法・法定調書の作成に

ついて

【問】島田税務署 ☎(37)3124

税務課・課税室 ☎(56)2223

大間ダム修繕工事による ダム湖抜水について

まちづくり観光協会

夢の吊橋が架かるエメラルドグリーンの大間ダム湖が、20年に1度のダム修繕工事のため、下記の期間抜水されます。



◀20年に1度のチャンスです！

工期 平成25年11月25日(月)から平成26年2月27日(木)まで

場所 大間ダム湖

内容 大間ダム修繕工事によるダム湖抜水

▷夢の吊橋は平常通り渡ることができます。

▷時期は限定されますが、夢の吊橋を下から眺めることができるほか、ダム下流からダム直下まで歩いて入ることができます。

▷12月上旬まで、車いす利用者等対象に、プロムナードコースを夢の吊橋が見られる位置まで、カートでご案内します。

【問】まちづくり観光協会

☎(59)2746

作業発表会を開催します

県立藤枝特別支援学校

日時 12月14日(土) 午前10時から午後11時30分

場所 県立藤枝特別支援学校
(藤枝市前島2281-1)

※駐車場に限りがありますので、

公共交通機関をご利用ください。

内 容

①高等部の作業学習にて生徒たちが製作した作業製品(陶芸・木

工・工芸・縫製・クラフト・紙工等)の展示販売

②サービス班による喫茶コーナー

③近隣中学校の作品等の展示

④障がい者福祉事業所の作業製品販売会

【問】県立藤枝特別支援学校高等部

☎054(636)1894

町長選挙 開票結果

平成25年10月6日執行

◆川根本町長選挙得票数

鈴木敏夫(当選者)	2,789
佐藤公敏	2,063
益井悦郎	948

▶町長選挙

・投票総数	5,924
・有効投票数	5,800
・無効投票数	124

▶町議会議員選挙

・投票総数	5,925
・有効投票数	5,870
・無効投票数	55

町議会議員選挙

開票結果

◆川根本町議会議員選挙 得票数[定数12]

野口 直次	720(当選者)	森 照信	414(当選者)
藺田 靖邦	656(当選者)	中澤 莊也	372(当選者)
根岸 英一	526(当選者)	鈴木多津枝	355(当選者)
坂本 政司	462(当選者)	小藪侃一郎	344(当選者)
中田 隆幸	450(当選者)	太田 侑孝	315(当選者)
芹澤 廣行	439(当選者)	長塚 誠	199
山本 信之	420(当選者)	久野 孝史	198

◆問合せ先 川根本町選挙管理委員会(総務課) ☎0547(56)2220



▲小澤選挙管理委員会委員長から当選証書を受け取る鈴木町長

川根本町の人口

平成25年10月1日現在

世帯数	2,993 世帯(0)	出生	4人
総人口	7,917 人(-7)	死亡	9人
男 性	3,871 人(-1)	転入	14人
女 性	4,046 人(-6)	転出	16人

※()内は前月比、右欄は今月中の異動 ※外国人の数を含む

今月の納期

国民健康保険税	第5期分
水道使用料	11月分
後期高齢者医療保険料	第4期分

納期限は12月2日です。口座振替の人は12月2日に引き落とされます。残高の確認をお願いします。

税務課 ☎ (56) 2223

茶娘ちゃんカード会からポイント交換セールのお知らせ

ポイント交換セール

11月20日(水)~11月29日(金)



ポイントカードと裏面の「引換券」を茶娘ちゃんカード会加盟店へお持ちください。

300ポイントと「引換券」1枚で、500円のお買い物ができます。

眼科患者さん無料送迎いたします。

ご近所から、当院まで送迎車にて無料送迎いたします。
ご予約は電話にてお願いします。
(当院に初めて受診される方もご利用いただけます)

島田眼科クリニック

住所: 島田市栄町4-19(木材会館1F)
島田駅から徒歩1分
☎0547-37-0431
診療時間: 午前9時~12時、午後2時~6時
※土曜日午後は5時まで
(休診日: 水曜日、日曜日、祝日)

戸籍の窓辺 出生・婚姻・おくやみ

お誕生おめでとう

地区	氏名	性別	保護者
高郷	鈴木 晃成	男	竜士
梅高	藺田 浩三郎	男	正明
地名	繪馬 沙樹	女	雅義
徳山	大畑 茜音	女	浩

♡ご結婚おめでとう♡

地区	氏名	前住所
田代	土居 洋司	田代
	岩本 千穂	田代

おくやみ申し上げます

地区	氏名	享年	届出人
藤川	山本 定行	94	さと子
藤川	横井 きぬ	89	俊郎
高郷	澤西 貞子	86	康史
梅高	大池 しを	87	鶴夫
地名	栗原 徳治	80	城
地名	森下 しく	98	昭司
下泉	氣田 修	53	道代
徳山	丹田 昭二	86	厚子
千頭東	石川 俊男	70	泰宏

■戸籍欄に掲載を希望されない場合は、届出時に窓口でお伝えください。
 ■前々月に届け出された出生・婚姻・死亡の届け出の内、本町に住所があり本町の窓口（本庁・総合支所）で受け付けた分のみ掲載しています。
 生活健康課 ☎ (56) 2222

1歳になったばかりのお友達を紹介
 生まれてくれてありがとう



森 奏太くん
 父：義幸 母：めぐみ
 Happy Birthday 奏太♡
 あんなにも小さかったのに1年の成長にびっくり！パパとママも親1歳。一緒に成長していこうね☆



森下 愛琉くん
 父：勝平 母：佳世
 あいるくん、1歳のお誕生日おめでとう！みんな、あーくんの笑顔が大好きだよ。いたずらしてもニコニコしてるから、つい許しちゃう(汗)これからも、いろんな人に好かれる人になってね。みんなあーくんのこと大好きだよ♡

Birthday

【ちょこっとニュース】

地名の平に「今年の顔」がズラリ!!

9月23日から約1カ月間、地名地区主催の「地名の平 案山子コンテスト」が、同地区の水田脇にて開催されました。この催しは、秋の豊作祈願と区民同士の触れ合いの機会を増やすことを目的に、「地域で取り組む生涯学習事業」の一環として2007年から2年に1度開催されています。高さ1~2mほどのかかし18体が水田の中央水路沿い100mにわたって並び、旬な話題を取り入れた個性的な作品に、訪れた区民や観光客も笑顔を見せていました。



興味深そうに見つめる森下陽向歌ちゃん(4歳)



富士山や東京五輪など、今年話題をテーマにした力作が勢ぞろいしました!

編集後記

after word

▼「培われた感覚とは、言葉で言い表せない直感のようなもの」相藤令治さんの言葉。(関連記事2・3ページ)その言葉からある匠の言葉を思い出した。「常に険しい道を選んだからこそ今がある。険しい道にこそ、多くのヒントがある」。長年、良質のお茶づくりにこだわり、試行錯誤したからこそ、いいお茶が生まれるのだと納得。 大村一成

▼「70歳代の体力、過去最高に」

体育の日を前に公表された文科省の調査結果。スポーツクラブの普及や近年の健康志向が要因だということ。自ら体を動かす心がけの大切さを感じる。元気な年上世代に負けないようにと、最近になって自転車通勤を始めた。晴れやかな気持ちで1日のスタートが切れるという、思わぬ効果も実感。梶山雄紀

川根高等学校の「今」を紹介する
 学校レポーターズコラム

絆を再確認できた最後の体育祭

川根高等学校 3年 原田大暉

学 校生活最後となった今年の体育祭では、私は体育委員長として、生徒会との連携を取り、体育委員全員が仕事を正確・スムーズに行えるよう準備をしました。当日の種目ごとの道具の準備片付けと、天下統一(騎馬戦)の進行でした。
体 育祭を全員が楽しめる行事にするため準備を進めると同時に、練習にも力を入れてきました。今年も昨年に続いて二連覇を達成しようという目標が3年生の中で生まれ、その目標に向かって切磋琢磨しました。そこで、3年生は朝や放課後の時間を使って練習を重ね、体力とチームワークの向上に努めていき

ました。特に力を入れた種目は長縄です。長縄では跳んだ回数がそのまま得点に入るので、連続で飛ぶために全員で声を掛け合って練習を行いました。はじめは、あまり多くの数を飛ぶことができず焦りもありました。しかし、少しずつ練習を重ねていくにつれ、跳ぶ回数が増えて自信につながっていききました。
本 番では、長縄で3学年中、1位を取ることができました。また、リレーや綱引きなど、多くの種目で1位を勝ち取ることができた結果、下級生の猛追を振り切り見事優勝、二連覇達成というこの上ない結果で体育祭を終えることができました。また優勝という結

果だけでなく、3年生の団結力や絆を再確認することもできました。今年の体育祭は、私たちの一生の思い出になると思います。
体 育祭は、生徒会や各委員会、各部活動の人たち全員が任された仕事や役割を把握し、実行してくれたので成功させることができましたと思います。また私たちが準備をし本番でも楽しんで下さった先生方や、応援して下さった地域の力を忘れるわけにはいきません。これからは、3年生から2年生に学校の中心が移っていきます。学校の良さを引き継いでいくとともに、新しい川高の自慢をたくさん作ってほしいと思います。



▲原田大暉さん

column

「引換券」

交換期間: 11月20日水~29日金

コピー不可

「引換券」

交換期間: 11月20日水~29日金

コピー不可

茶娘ちゃんカード会

鹿角霊芝エキスドリンク「スーパー宝輪」
 健康維持に関わりがあるとされている「β-D-グルカン」たっぷりドリンク!
 鹿角霊芝で始めよう!健康生活習慣
 ~100歳まで元気でキレイに楽しく生きよう~
クレス薬品株式会社
 〒510-0837三重県四日市市西松本町10-32
 TEL.059-350-2468 FAX.059-352-8785
 www.cress-yakuhin.co.jp

“センノキラメキ”

千の煌めき

7代目緑のふるさと協力隊
山崎千晶の奮闘記

vol.

6

広報かわねほんちよう 平成25年11月号

発行 川根本町 編集 企画課広報情報室 450547 22221
住所 〒4226-0033 静岡県榛原郡川根本町上長尾627
広報かわねほんちよう 再生紙を使用しています。

広報かわねほんちよう かわねほんちよう かわねほんちよう
町に開く(5) 広報に開く(5) 町に開く(5) 町に開く(5)
FAX (56) 22225 役場企画課広報情報室かわね

UD FONT by MORISAWA



9月15日(日)
地名の「ともしび」で
ドライフラワー教室
に参加



9月24日(火)
山登りの途中で見っ
けた大きなブナの木



9月26日(木)~27日(金)
北海道の森林と似ていた
大井川源流部の森林



9月28日(土)
智者山でコケを観察

▼9月5日(木)~7日(土)
東京で行われた協力隊の中間研修に参加。久しぶりに会った仲間たちと、お互いの活動について報告し合いました。みんなの奮闘ぶりや活動への思いを聞いて、私も負けずに頑張ろうと気持ちが引き締まりました。

▼9月15日(日)
狩猟免許の合格通知が届きました。一生懸命勉強したので合格できて良かったです。これを機会に自然や動物への知識をもっと深め、協力隊としての活動の幅を広げたいと思います。

▼9月24日(火)
天水山頂まで山登りをしました。山頂では富士山を見ることができました。空気はひんやりとして秋の気配が感じられました。

▼9月26日(木)~27日(金)
大井川源流部視察ツアーに参加。大井川の水は、私たちの生活に必要な存在であり、また流域の生態系に対しても大き



な影響力を持つていることを学びました。源流部の景色は大学時代を過ごした北海道に似ていて、懐かしさを感じました。

▼9月28日(土)
智者山にて、エコツアーのコケの観察会に参加。よく見ると、春に観察した時より成長していました。小さくても確かなコケの成長に驚かされました。

▼9月を過ぎて
夏も過ぎ、新緑とはまた違った景色に新鮮さを感じます。前に行ったことのある場所をもう一度訪れてみたら、また新しい発見に出会えるかもと期待が膨らみます。季節の移ろいとともにいろんな顔を見せてくれるこの町について、もっと知りたいという気持ちがあります。強くなりました。

協力隊の中間研修では、各地域で活躍する仲間たちの姿に刺激を受けました。私も自分の得意分野や学んできたことを生かし、少しでもこの町に貢献できたらと思います。

山崎千晶 ▶ 出身:神奈川県横須賀市 ▶ 好きな動物:猫 ▶ 好きなスポーツ:BMX(自転車競技) ▶ 関心事:動物と森林

◀ 川根本町携帯電話サイト 休日当番医やお知らせ、各課の連絡先などが確認できます。QRコードからアクセスしてください。